

面接授業における感染症対策について

外国語学部教務委員会

1. ディスカッションを行わない場合

① 教員

- ・教卓でのみ発言可する場合、マスク¹のみの装着でよい²（フェイスシールドのみは不可）。
- ・マスクとフェイスシールド双方を装着した場合、移動しても良い。学生に対して発言する場合は、学生と安全な距離を確保するよう努める。

② 学生

- ・マスクを着用して指定席に着席し、静粛に受講する。
- ・発言の際は、挙手し指定の発言場所に移動して発言する。

2. ディスカッション・ペアワークを行う場合

① 教員

- ・教卓でのみ発言可する場合、マスクのみの装着でよい（フェイスシールドのみは不可）。
- ・マスクとフェイスシールド双方を装着した場合、移動しても良い。学生に対して発言する場合は、学生と安全な距離を確保するよう努める。
- ・学生に座席移動させる場合は、学生の移動後に教室内を写真撮影して保管する³。

② 学生

- ・マスクを着用して、指定席に着席するが、教員の指示で座席移動は可。
- ・ディスカッションのために発言する場合は、マスクとフェイスシールド双方を装着する⁴。
- ・マイクを使いまわす場合には、必ず使用者がアルコール消毒を行う⁵。
- ・移動や並び方に留意した上で、教卓でのグループ発表も可。

※ 教員・学生がマスクを着用したうえで、Teams/Zoom のチャット機能などを利用したディスカッションは実施可。ただし、下記の運用ルールを順守することが望ましい。

- a) 教員は自分のパソコンのネットワーク接続には、有線 LAN を使用する。
- b) 教室内の学生は動画配信（自分の顔）を行わない。
- c) 学生が発言する際は、挙手機能を用いて、発言者以外はミュートにする。
- d) 学生もヘッドセットを装着する。

¹ マスクは不織布マスクを推奨。

² 教卓と学生の間は 2m が確保されています。また、語学等の授業で口の形が見えるようにして発音する必要がある場合には、教卓の大型のアクリル板を活用する。

³ 担当教員は、初回の授業で、撮影した写真については、受講者の感染が判明した際の濃厚接触者特定のために用いることを説明してください。

⁴ マスクとフェイスシールドは学生自身で購入・持参するよう伝えてください。フェイスシールドに替えてマスクを二重に装着することも可。

⁵ GoPro など柄のついた收音機能付きカメラも準備します。使いまわす場合は同様の扱いをお願いします。

FAQ

Q. 学生にフェイスシールドを用意させる場合は、どのように指示すればよいですか？

A. 自費で購入するよう伝えて下さい。学内では販売していません。

下記のサイトを参考に A4 クリアファイルを使って自作することも可能ですので、紹介して下さい。

<https://www.pandaid.jp/hygiene/face-shield>



以上